

金沢庭材（株）環境行動計画

平成21年6月23日

取組方針

金沢庭材株式会社は、造園資材、樹木の卸売業を中心に、石材輸入や都市公園（パブリックスペース）指定管理業務への提言など幅広い業務を行っていますが、環境保全に取り組むことが地域社会を構成する企業市民としての責務であることを認識し、住みよい社会と豊かな自然を将来世代に伝えることに貢献します。

環境行動指針

私たちは、当支店の事業活動が環境に及ぼす影響を最小限にとどめるために、以下の行動に取り組みます。

- ① 事業活動の中での省エネルギーと省資源（特に自動車燃料）
- ② 廃棄物の削減とリサイクルを進めます
- ③ 資源の有効な利用を図ります
- ④ 5S（整理・整頓・清掃・清潔・躰）の徹底

この方針に基づいて社員一人ひとりが自主的に環境保全活動に取り組むために、取組方針と取組目標及び具体的な取組内容を全社員に周知します。

平成21年6月23日

金沢庭材株式会社

代表取締役社長 上田 一治

3 環境負荷の低減目標

23年度に向けての環境負荷の低減目標は、次のとおりです。(数値的な低減目標についての基準年度は、いずれも20年度です。)

【目標1】 二酸化炭素の売り上げ高あたりの排出量を2%削減する



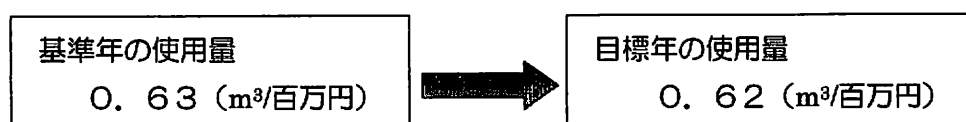
【目標2】 一般廃棄物の売り上げ高あたりの排出量を2%削減する



【目標3】 コピー用紙の売り上げ高あたりの使用量を2%削減する



【目標4】 売り上げ高あたりの水使用量を2%削減する



・ 産業廃棄物のリサイクル率は100%を維持する。

4 環境保全に向けた具体的な取組

【取組1】 二酸化炭素排出量の削減

- ・ 事務室の空調温度を適正（冷房時 28 度、暖房時 20 度）に設定する
- ・ エアコンの使用期間中は、毎月 1 回フィルターを清掃する
- ・ 昼休み消灯と人のいない部屋の消灯を徹底する
- ・ パソコンとコピー機の節電機能を活用する
- ・ 休日前には、パソコンのコンセントを抜いておく
- ・ 作業効率の改善により残業時間を少なくする
- ・ 車両の点検を定期的に行う
- ・ 車両の使用計画を社内LANに掲示する
- ・ 社用車の効率的な使用（運転経路、相乗り）を徹底する
- ・ アイドリングの防止と無駄のないアクセル操作を心がける
- ・ 車の空調温度を適正温度に設定する

【取組2】 廃棄物の適正管理と排出量の削減

（産業廃棄物）

- ・ 廃棄物の分別仕様を再検討し、置き場を整備する
- ・ 廃棄物管理票（マニフェスト）の管理を徹底する
- ・ 軍手等消耗品は使用限度を定め、無駄に廃棄しない

（一般廃棄物）

- ・ ごみの分別を徹底し、リサイクル・リユースに努める
- ・ 排出する廃棄物の重さを計り、記録する
- ・ シュレッダーの使用は機密書類に限定する
- ・ 詰め替え可能な製品、簡易包装の製品を優先的に選んで購入する
- ・ 製品をできるだけ長期間使用する
- ・ 新しい製品カタログを受け取る際には、旧版を引き取ってもらう

【取組3】 コピー用紙使用量の削減

- ・ 両面印刷、両面コピーを徹底する
- ・ 使用済み用紙の裏面を利用する
- ・ 書類、資料の電子データ化を進める
- ・ 作成した資料は、パソコン画面上での確認を徹底する
- ・ 作成した資料は、パソコン画面上での確認を徹底する
- ・ コピー機のコピーボタンを押す前に、必ず設定を確認する

【取組4】 水使用量の削減

- ・ 配管からの漏水を定期的に点検する
- ・ 手洗い場に節水を呼びかける標語シールを掲示する
- ・ 洗車用のホースに手元コックを取り付ける
- ・ 水道蛇口に節水こまを設置する

【取組5】 その他の取組

- ・ 毎月、全社員による現場総点検を行い、5Sを徹底する
- ・ 製品、材料、工具は、決められた場所に返却する

5 環境行動計画の実施体制

社長を委員長とする環境活動委員会を設け、四半期ごとに取組目標の進捗状況と具体的な取組の実施状況をチェックします。